

新しい幸せを、わかすこと。



News Release

2018年7月5日

ノーリツ、ハイブリッド給湯・暖房システムをリニューアル！ 入浴事故の軽減に向けて、おふろの“見まもり機能”を搭載

ブランド名を「ユコア HYBRID」とし、戸建て住宅用9月、集合住宅用12月発売予定

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井総一郎、資本金:201億円、東証一部上場)は、空気熱とガスで効率よくお湯をつくり、省エネ・環境性に優れた「家庭用ハイブリッド給湯・暖房システム」をリニューアルし、戸建て住宅用を2018年9月3日に、集合住宅用を2018年12月3日に発売いたします。

当商品は、ガスふろ給湯器 GT-C62 シリーズで好評のおふろの“見まもり機能”を搭載しており、CO₂ 排出量削減による地球温暖化防止とともに、年々増加傾向にある入浴事故の軽減に貢献いたします。

厚生労働省の人口動態統計をもとにした家庭の浴槽での溺死者は2015年に4,804人で、2004年の2,870人に比べ約7割増加し社会課題となっています。“見まもり機能”は、浴室リモコンの人感センサーと機器本体の水位センサーの働きで、台所リモコンに入浴者の有無や入浴時間などを表示でき、入浴者の長湯によるのぼせなど、同居家族の“気づき”を促します。

従来の“見まもり機能”搭載の給湯器は、ガスふろ給湯器とガス温水暖房付ふろ給湯器のみでしたが、ハイブリッド給湯・暖房システムにも新たに搭載することで、より多くのお客さまにおふろの“安心”をお届けいたします。

当商品は、空気熱でお湯をわかすヒートポンプ給湯機と、瞬間式でお湯をつくる高効率ガス給湯器(エコジョーズ)の長所を融合させることで、給湯・保温一次エネルギー消費量14.1GJ/年を達成し、基準給湯器の25.1GJ/年に比べて約44%^{*1}削減しています。今後普及が進むZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)を中心とした省エネ住宅の設備として最適な給湯暖房システムです。

また、当社ハイブリッド給湯・暖房システムのブランド名として、給湯器ブランドの「ユコア」を冠して『ユコア HYBRID』と名付けて展開し、ハイブリッド給湯・暖房システムの普及促進に努めます。

当社は環境省認証のエコ・ファースト企業として、事業活動を通じてより快適な暮らしの実現とともに、地球温暖化防止や入浴事故の軽減など、社会課題の解決に向けて積極的に取り組んでまいります。

ユコア **HYBRID**



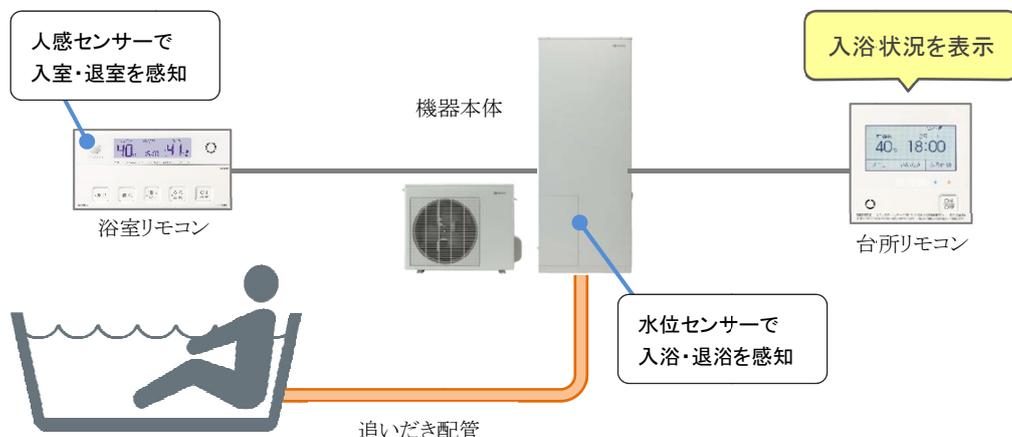
ハイブリッド給湯・暖房システム

ハイブリッド給湯・暖房システム『ユコア HYBRID』の主な特長

- 〈新〉おふろの“見まもり機能”を搭載。省エネ+安心を提案
- 給湯・保温一次エネルギー消費量14.1GJ/年^{*1}でZEHに貢献
- 冷媒は、地球温暖化係数が極めて低い自然冷媒R290を採用
- 〈新〉施工性がさらに向上。ヒートポンプユニットを軽量化

■おふろの「見まもり機能」を搭載

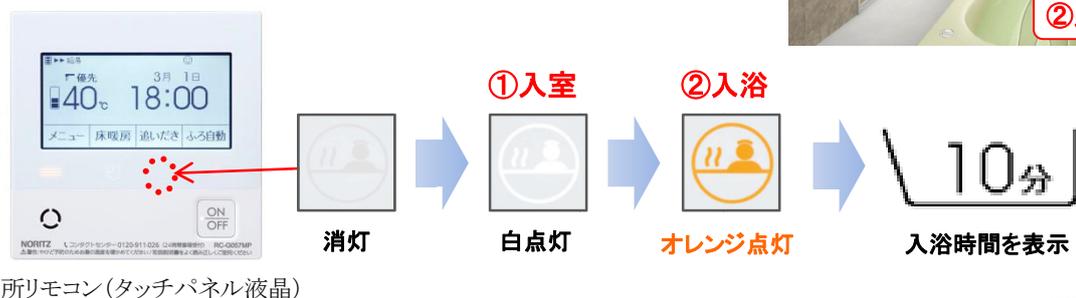
浴室まで足を運ぶことなく、台所リモコンで浴室の入浴者の有無や、入浴者が浴槽につかっている時間を確認することができます。浴室リモコンの人感センサーが浴室への入室・退室を感知し、機器本体の水位センサーが浴槽への入浴・退浴を感知して、台所リモコンに入浴状況を表示します。



<長湯による“のぼせ”と“気づき遅れ”への対策>

・浴室モニター機能

台所リモコンのランプが、入浴者が浴室へ入室すると白く点灯し、浴槽につかるとオレンジ色に変わります。また浴槽につかっている時間を1分単位で台所リモコンと浴室リモコンの両方に表示します。



・入浴タイマー機能

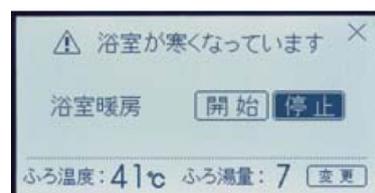
浴槽につかった後、一定時間が経過すると入浴者に浴室リモコンが音でお知らせします。



<ヒートショック（急激な温度変化）への対策>

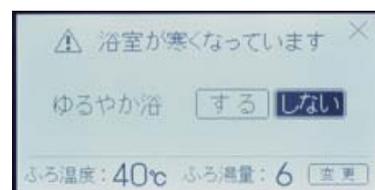
・浴室温度お知らせ機能

浴室リモコンのセンサーが浴室内の温度を感知し、浴室の温度が低い場合は台所リモコンの液晶画面に「浴室が寒くなっています」と表示して、浴室暖房の運転を促します。そのまま液晶画面をタッチして、浴室暖房の運転を開始できます。



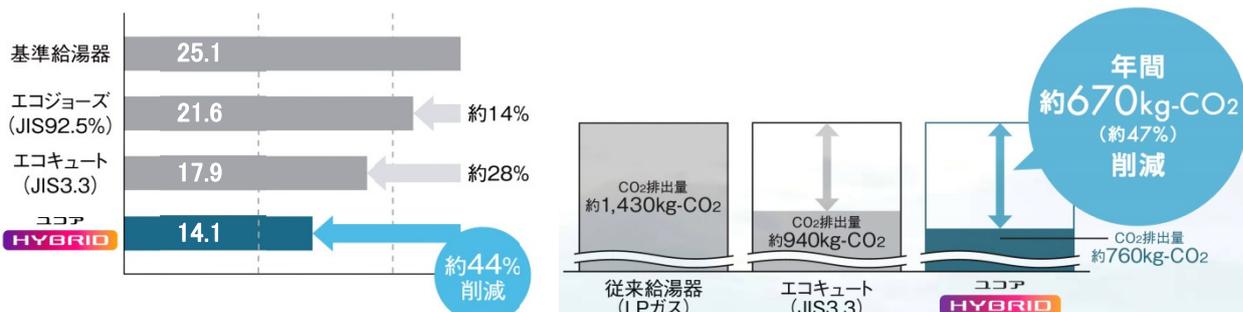
・ゆるやか浴機能

ふろ設定温度よりも約2℃低い温度でお湯はりし、浴槽につかった後に設定温度までわかし上げます。急激な温度変化を抑えることで身体への負担を低減します。



■高効率ガス給湯器とヒートポンプ給湯機の長所を融合し、給湯・保温一次エネルギー消費量を約44%^{※1}削減。ZEHにも貢献します。

当商品は、ハイパワーな高効率ガス給湯器と湯わかし効率の高いヒートポンプ給湯機の長所を融合させることで、給湯・保温一次エネルギー消費量 14.1GJ/年を達成し、基準給湯器の 25.1GJ/年に比べて約 44%^{※1}削減しています。ガスのエネルギーと空気の熱の両方を利用することで、エネルギー効率の高さと、お湯の安定供給を両立させました。また、従来型ガス給湯器^{※2}に比べ、CO₂排出量を年間約 670kg-CO₂(約 47%)^{※3}削減します。



エネルギー消費性能計算プログラムによる給湯・保温一次エネルギー消費量 (GJ/年)

CO₂ 排出量を大幅に削減

■お湯の利用状況を学習し、必要な時に必要な量だけ効率よく貯湯する「スマート制御」を搭載

スマート制御

家庭の給湯利用状況を自動的に学習することにより、お湯を必要とする時間帯と量を予測し、必要な時に、必要な量だけヒートポンプを作動させて貯湯する「スマート制御」を搭載しています。予測湯量が少ない台所だけでお湯を使う時間帯などは低温の 46℃で貯湯し、予測湯量が多い浴槽へお湯はりする時間帯などは高温の 47～60℃で貯湯します。貯湯タンクからの放熱ロスが少ない省エネ給湯を実現しました。また、普段と生活時間が異なる場合は、台所リモコンでヒートポンプの作動時間を設定できる「貯湯予約機能」を新搭載しました。

■年間給湯・保温光熱費を大幅に削減

当商品は業界最高レベルの省エネ性により、年間給湯・保温光熱費を従来給湯器 (LP ガス) と比較して、年間で約 63%・約 78,000 円削減します。



■地球温暖化係数が極めて低いノンフロン冷媒 R290（自然冷媒）を業界で唯一採用（2018年6月現在）

当社では環境に優しいノンフロン冷媒にこだわり、業界で初めて炭化水素系自然冷媒である R290 の導入を実現しました。

R290 は一般的なヒートポンプに多く使用されている代替フロン冷媒の R410A と比較すると、地球温暖化係数 (GWP) が約 1/700 (3/2090) であり、また、環境に配慮したエアコンの新冷媒 R32 と比較しても 1/225 (3/675) で、非常に環境性に優れた冷媒です。

機器の廃棄時には大気開放が可能で、冷媒を回収する必要がありません。

ノンフロン冷媒採用

環境に配慮!

空気との熱交換に使用するヒートポンプユニット内の冷媒に、効率が良く環境性に優れたノンフロン冷媒(自然冷媒)「R290」を採用。

●地球温暖化係数

R410A*	R32*	R290
2090	675	3

地球温暖化係数が低い

※この冷媒は一般的な家庭用エアコンで使用されているものです。(2016年6月現在)

当商品の旧機種(平成28年9月発売)は、一般財団法人 省エネルギーセンターが主催する平成29年度省エネ大賞(後援:経済産業省)の製品・ビジネスモデル部門において省エネルギーセンター会長賞を受賞しました。また、平成29年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞しました。

■優れた施工性とサービス

<ヒートポンプユニットを軽量化> 38kg→35kg

ヒートポンプユニットは構造部品の改良で、質量を従来の38kgから35kgと3kg軽量化しました。業界最軽量(2018年6月現在)で、設置現場への搬入が容易になりました。

また、運転音を従来の38dBから36dBに低減させ、低騒音を実現しました。



ヒートポンプユニット

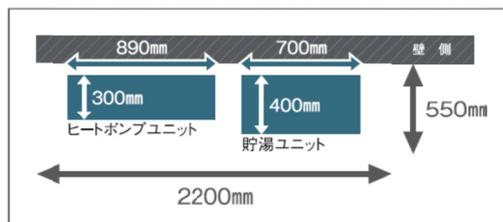
<狭小地への搬入・設置に配慮し、貯湯ユニットには取っ手を追加>

当商品は最小設置奥行550mmの現場に設置が可能です。設置時の作業性を高めるため、貯湯ユニットの側面には取っ手を新たに設けました。狭小地の現場においてもスムーズに機器の搬入が行えます。

当商品はヒートポンプユニットと貯湯ユニットの2ピース構造なので、貯湯ユニットに補助熱源機を組み込む作業などは不要です。また、ヒートポンプユニットは貯湯ユニットの左右どちらにでも設置が可能です。試運転は、スイッチ操作ひとつで完了いたします。



貯湯ユニットに取っ手を追加



【最小設置奥行】
550mmの現場に設置が可能

<安心のメーカー商品5年保証>

当商品はご購入上げから5年間、無償で商品を保証いたします。保証対象部分は、貯湯ユニット、ヒートポンプユニット、リモコンを含むシステム本体です。

さらに有償の「安心プランS」に加入していただくと、最大10年間の延長保証サービスを提供いたします。

■外装は耐腐食性に優れた素材を使用

機器の外装には耐腐食性に優れた素材を使用し、カラーには高級感のあるメタリックなプレシヤスシルバー色を採用しました。サテン調の落ち着いた質感は、住宅の外壁と調和します。

■非常時も安心

- ・ガスが使えない場合、電気が供給されていれば、ヒートポンプでお湯をつくるのが可能です。
- ・停電時、ガスが開通していれば発電機^{※4}の電気を利用して、貯湯ユニット側のお湯が使えます。(貯湯タンクのお湯を使い切ると、ガス給湯器でお湯をわかすため、引き続きお湯が使えます)

●集合住宅用ユコア HYBRID は、2018年12月に発売予定

集合住宅のベランダ設置に対応した集合住宅用モデルを2018年12月3日に発売します。本モデルは多様な設置条件に対応できるよう、専用施工部材の設定やメンテナンスにおける構造面での配慮を行っています。



※1 :建築物のエネルギー消費性能に関する技術情報(国立研究開発法人建築研究所)によるエネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)より(6地域)

※2 :非エコジョーズタイプと比較

※3 :LPG:6kg- CO₂/m³(環境省「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条」)

電気:0.512kg- CO₂/kWh(環境省「電気事業者別のCO₂排出係数(2016年度実績)における代替値」)

※4 :使用できる非常用電源

・本田技研工業(株)製 発電機エネボ(EU9iGB)

・太陽光発電システムまたは、蓄電池の自立運転用コンセント(JET 認証されているもの)

■ 発売日・価格（戸建て住宅用）

タイプ	貯湯量	希望小売価格 (税・工事費別)	発売日
給湯・ふろ・温水暖房	140ℓ	867,600円	2018年 9月3日(月)
給湯・ふろ		787,600円	

・価格は、貯湯ユニット+ヒートポンプユニット+リモコン+配管カバーの合計価格です。

(設置部材等は別途必要)

・集合住宅用は上記・戸建て住宅用と同価格で、2018年12月3日発売予定です。



ノーリツは、環境省が認証したエコ・ファースト企業です。

※ニュースリリースに記載されている内容は、発表時点のものです。最新の情報は内容が異なっている場合がありますので、ご了承ください。